

練馬清掃工場の建替え準備をすすめています



練馬清掃工場

練馬清掃工場は、昭和 33 年に東京都第五清掃工場として誕生しました。その後、昭和 41 年から 44 年に建替えを、平成元年から 4 年には建物を残して焼却炉などの主要なプラント設備を更新する大規模改修工事を行い、現在の工場となりました。その間、昭和 36 年に石神井清掃工場、昭和 58 年に練馬清掃工場と改称しています。

今回の建替えでは、施設規模を 600 トン/日から、500 トン/日に変更するほか、工場棟の高さを既存よりも低くし、煙突も鉄塔で支持する構造から、鉄筋コンクリートの外筒で覆ったものとなります。また、太陽光発電や屋上・壁面の緑化などを行い、より環境に配慮した工場になります。

今年 1 月にごみの搬入を終了し、2 月に焼却炉の運転を停止しました。

現在、平成 22 年度からの建替え工事の着手に向け、環境影響評価手続き等の作業を進めています。



完成予想図

練馬清掃工場建替事業の概要

施設概要

所在地	東京都練馬区谷原六丁目 10 番 11 号		
敷地面積	約 15,000m ²		
施設規模	可燃ごみ 500 トン/日 (250 トン/日・炉×2 基)		
主な建築物等	工場棟：鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）	高さ 約 28m	
	煙 突：外筒 鉄筋コンクリート造、内筒 鋼製	高さ 約 100m	

建替事業の工程

事業年度		19	20	21	22	23	24	25	26	27
建替計画策定										
環境影響評価手続き										
工事	解体工事									
	建設工事									